

技術者が研究開発を行うための 論理的な考え方と進め方

目的達成できるロジカルな考え方と具体的方法

開催日時 2024年 4月23日(火) オンライン
2024年 7月 1日(月) オンライン
2025年 1月29日(水) オンライン 各回とも 10:30～16:30

対 象 • 研究開発、技術部門の若手・中堅社員の方 • 論理的思考を習得したい方

講 師 奥村 治樹 氏
ジャパン・リサーチ・ラボ 代表

参加料(税込) 法人会員：55,000円/1名
会 員 外：66,000円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。
※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
※お申込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申込みください。

本セミナーのポイント

昨今の技術者は、高いレベルでの研究開発をスピーディに、且つ、効率的に行うことが求められています。この環境において

- ✓ 実験量ばかり多くて成果に結びつかない
- ✓ ゴールにつながる計画が立てられない
- ✓ データと情報に埋もれてしまっている

といった悩みをお持ちの技術者が多く見受けられます。
本セミナーでは、これらの問題を解決するために身につけるべき論理的思考について特に技術者の業務遂行の視点から解説します。

こんな力を発揮できる技術者を目指そう

- ✓ 目的志向でゴール設定し、確実に目標達成する力
- ✓ 仮説思考でロジックを構築する論理思考力
- ✓ 埋もれた情報を掘り起こす多面的複眼視点
- ✓ 熱い思いと冷徹な判断力を兼ね備える
- ✓ ストーリー力と俯瞰視点が形作る最適化力
- ✓ 結果を結論に加工して成果に昇華するアウトプット力

参加者の声

- 研究の進め方、PDCAのPという序盤の部分で実践できていないこと、重要なことを学ぶことができてよかった。技術者視点での解説で納得して学べた。
- 具体的にどのように思考していくか道筋も見えた。なぜそれが重要か、具体的に何をすべきか本質を教えてくれる講義でとても勉強になった。
- 単に論理的思考のテクニックを示すような内容ではなく、具体的な事象に落とし込んでお話いただけた。
- 深く考えたことがなかったことや、自分の認識が間違っていたことに多く気付けた。
- 演習が多くて良い。オンラインでしたが、講師とも問題なくコミュニケーションをとることができ満足です。

■ プログラム

10:30～16:30 [昼食] 12:00～13:00

1 論理的思考とは

2 企業における研究開発

3 目的と目標

演習

4 戦略、計画と実行

演習

5 論理的な考え方の基盤

6 研究開発のための思考

7 思考の道具

演習

8 仮説と検証

9 論理的な実験・解析

10 研究者の心得

演習

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

